

取扱説明書 LED 液晶モニター

このたびは LG モニター製品をお買い求め頂きまして、
誠にありがとうございます。
ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みになり、
ご理解のうえ正しくお使いください。
お読みになったあとは保証書と共に大切に保管してください。

IPS LED モニター モデル

27MP89HM

* LG の LED モニターは LED バックライトを使用した LCD 製品です。

目次

ライセンス-----	3
------------	---

組み立てと準備-----	4
--------------	---

- 付属品を確認する ----- 4
- サポートされているドライバーとソフトウェア - 5
- 各部の名称 ----- 6
 - OSD ジョイスティックの使用方法
 - 出力端子
- 持ち運びのご注意 ----- 8
- モニターの組み立て ----- 9
 - スタンドの取り付け
 - テーブルへの設置
 - ケーブルホルダーの使用
 - 壁への取り付け

モニターの接続 -----	13
---------------	----

- PCへの接続 ----- 13
- AV機器に接続する ----- 14

詳細設定 -----	15
------------	----

困ったとき -----	21
-------------	----

仕様-----	23
---------	----

- 工場サポートモード (Preset Mode, PC) - 24
- 電源ランプ ----- 24

ライセンス

該当するライセンスはモデルによって異なります。ライセンスの詳細については、www.lg.com を参照してください。



HDMI、High-Definition Multimedia Interface、およびHDMIロゴは、米国およびその他の国におけるHDMI Licensing Administrator, Inc. の商標または、登録商標です。



MaxxAudio および追加のMAXXの商標は、Waves Audio Ltd.の商標および/または登録商標です。

本取扱説明書は日本で発売する製品を前提に作成されています。日本以外でお求めの場合、製品型番、製品の仕様、付属品等が異なることがあります。

下記の規定は、欧州市場で販売されているものに限り、ERP 指令に対応できるモニターに適用します。

* このモニターはオンにした後、画像表示の調整動作がない場合は、4時間以内に自動的にオフになります。

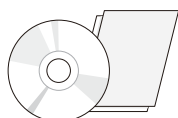
* この設定を無効にするには、OSD メニューで [自動スタンバイ] を [オフ] にしてください。

組み立てと準備

付属品を確認する

製品を使用する前に、すべての付属品が揃っているか確認してください。万が一、付属品が不足している場合は、製品を購入した販売店にお問い合わせください。

本取扱説明書は日本で発売する製品を前提に作成されています。日本以外でお求めの場合、製品型番、製品の仕様、付属品等が異なることがあります。



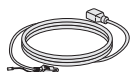
CD（取扱説明書） / カード



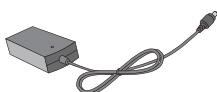
HDMI ケーブル



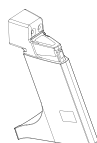
D-sub ケーブル



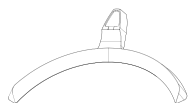
電源コード



AC/DC アダプタ



スタンドネック



スタンドベース



スタンドカバー



ケーブルホルダー



ネジ 2 本



注意

- 製品を安全に長くお使いいただくため、正規の付属品以外のアクセサリは使用しないでください。
- 非正規の付属品の使用による破損やケガは、保証の対象外になります。
- 付属の部品を使用することをお勧めします。
- 弊社推奨品以外の汎用ケーブルを使用すると、画面が映らないことや、画像にノイズが発生したりする場合があります。

メモ

- イラストはイメージです。実際のものとは若干異なる場合があります。
- この取扱説明書に記載されているすべての情報および仕様は、製品品質向上の目的で事前の予告なしに変更されることがあります。

サポートされているドライバーとソフトウェア

本製品は LG エレクトロニクスが提供する、モニターをより便利に活用できるソフトウェアを使用することが出来ます。

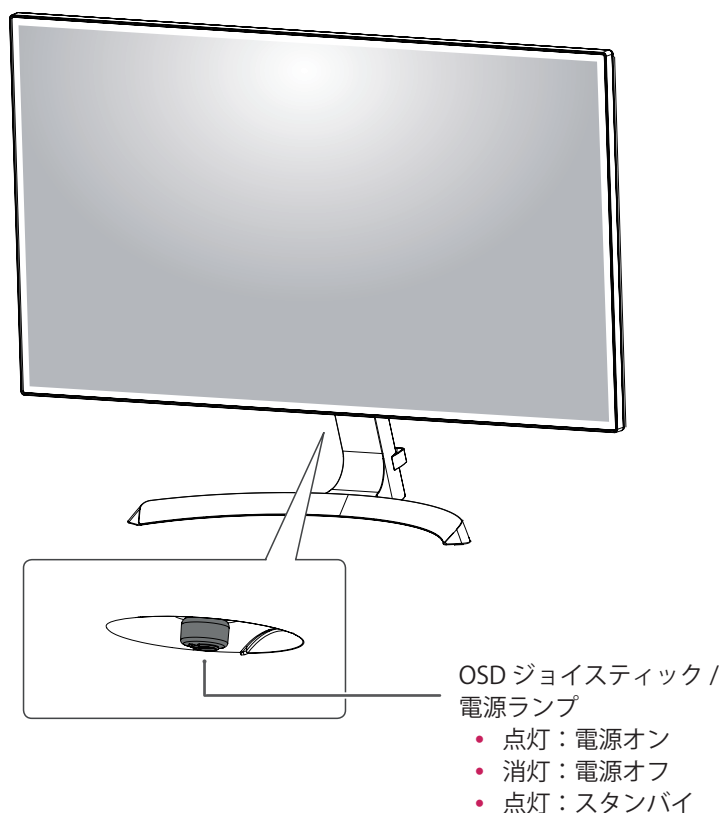
ソフトウェアは弊社ホームページよりダウンロードしてください。

ドライバーとソフトウェア	インストールの優先順位	27MP89HM
モニタードライバー	推奨	○
OnScreen Control	推奨	○

- ① LG エレクトロニクスのホームページ (www.lg.com) にアクセスします。
- ② ページ最上部の [サポート] から [ソフトウェアダウンロード] をクリックします。
- ③ [モデル番号を入力してください。] に、モデル番号 (製品の型番) を入力します。
- ④ 本製品に対応するソフトウェアまたはデバイスドライバが表示されるので、使用している OS をご確認の上、ファイルを選択してください。

※ ホームページ (www.lg.com) のダウンロードの手順、レイアウト、構成は変更される場合があります。

各部の名称



OSD ジョイスティックの使用方法

OSD ジョイスティックを指で押したり、左右に動かしたりすることで各種機能を簡単に操作できます。

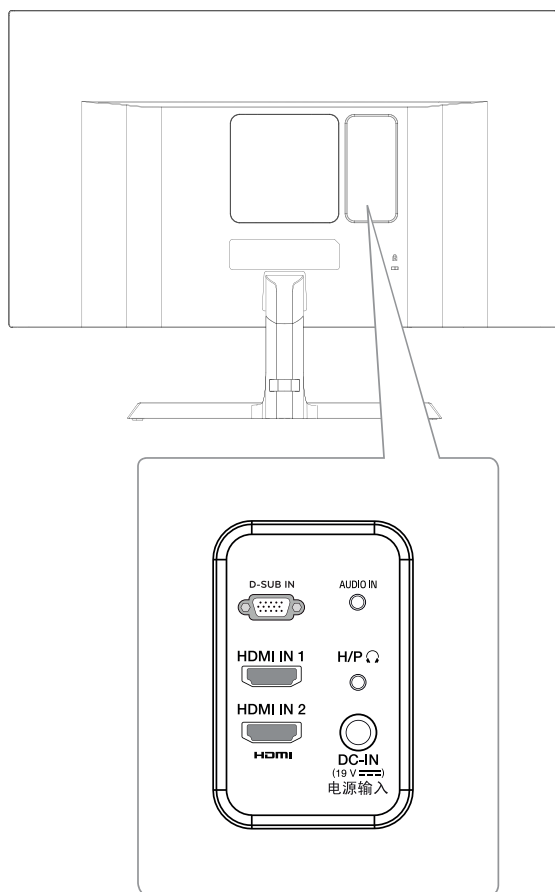
基本機能

		電源オン	OSD ジョイスティックを指で押すと、モニターの電源がオンになります。
		電源オフ	OSD ジョイスティックを指で押し続けると、モニターの電源がオフになります。
		音量コントロール	OSD ジョイスティックを左右に動かすことで音量を調整できます。

ヒント

- OSD ジョイスティックはモニターの底面に付いています。
- OSD：On Screen Display(オンスクリーンディスプレイ)

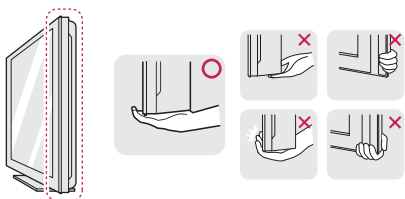
出入口端子



持ち運びのご注意

モニターを動かしたり持ち上げる際は、以下に注意して、モニターに傷などが付かないよう、安全に運んでください。

- モニターの梱包に使用されていた箱や梱包材を使用してモニターを運ぶことをおすすめします。
- モニターを動かしたり持ち上げたりするときは、電源コードと信号ケーブルをすべて外してください。
- モニターのフレームの上下をしっかりと持って、パネルをつかまないようにしてください。



- モニターを持つ場合、画面に触れないようモニターの背面を身体側にして持ち、画面に傷が付かないようにしてください。

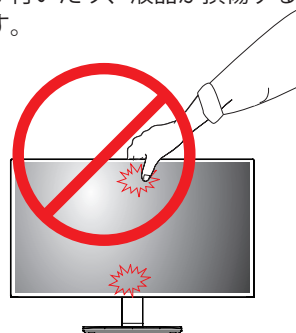


- モニターを運ぶ際は、モニターに衝撃を与えたり、過度な振動を与えたりしないでください。
- また、モニターは垂直にして持ち、横にしたり左右に傾けたりしないでください。

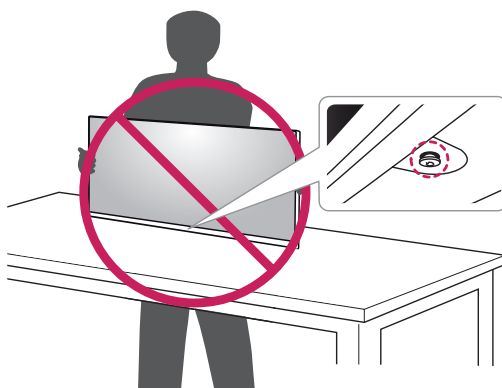


注意

- 画面には触れないようにしてください。画面に傷が付いたり、液晶が損傷するおそれがあります。



- モニターの底面には OSD ジョイスティックがあるため、スタンドを使用しないとモニターが倒れるおそれがあり、モニターの損傷またはケガの原因となります。また、OSD ジョイスティックが破損するおそれがあります。



モニターの組み立て

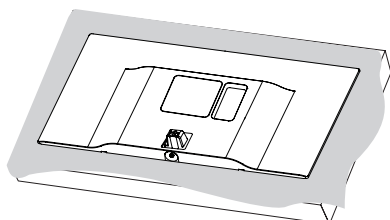
スタンドの取り付け



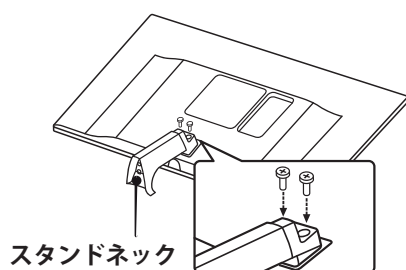
注意

- 画面に傷が付かないように、モニターを置く前に梱包に使用されていた袋や、やわらかい布などを下に敷いてください。

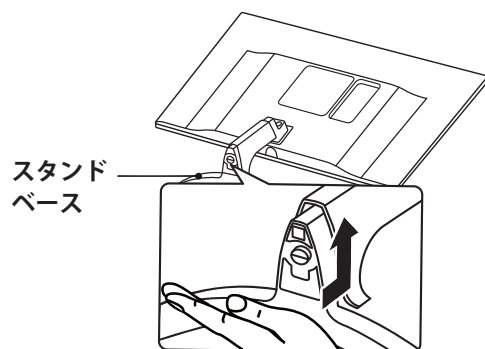
- 1 画面を下に向けて柔らかい布の上にモニターを置きます。



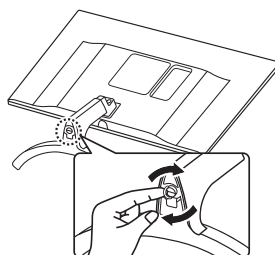
- 2 スタンドネックとモニターを固定します。付属のネジをプラスドライバーで2か所時計回り(右回り)に締めて固定します。



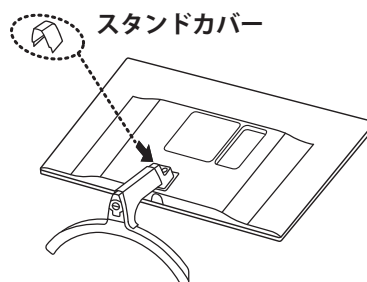
- 3 下のイラストのようにスタンドネックにスタンドベースを取り付けます。



- 4 スタンドベース底面のネジを、コインまたは手回しで時計回り(右回り)に締めて固定します。



- 5 スタンドカバーを取り付けます。



警告

- 落下によってケガをするおそれがあるので、スタンドネックとスタンドベースを組み立ての際は、スタンドベースはしっかりと持ってください。

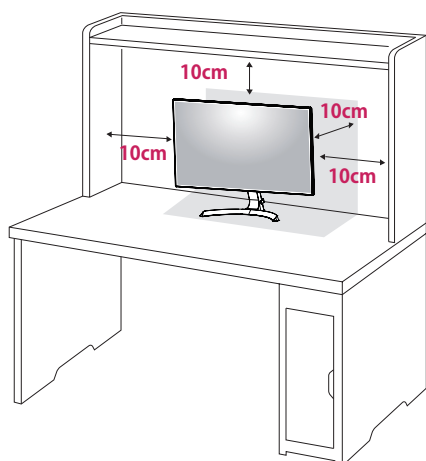


注意

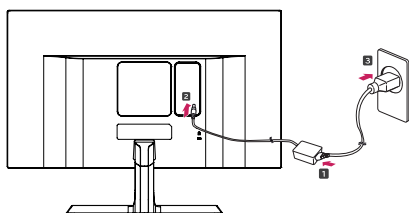
- モニターを上下逆さにした状態でスタンドをつかんで持ち運ばないでください。モニターがスタンドから外れて、落下によりケガをするおそれがあります。
- モニターを持ち運ぶ際は、液晶パネルには触れないでください。液晶パネルが破損するおそれがあります。スタンドネックまたはフレーム部分をつかんでください。
- モニターの底面にはOSDジョイスティックがあるため、スタンドを使用しないと、モニターが倒れるおそれがあり、モニターの損傷またはケガの原因となります。また、OSDジョイスティックが破損するおそれがあります。
- 製品を組み立てる際、ネジには異物(油・潤滑剤等)を使用しないでください(製品損傷の原因となります)。
- ネジを締めるときに過剰な力を加えると、モニターが損傷するおそれがあります。過度な締め付けによって、破損が生じた場合は保証の対象外になります。

テーブルへの設置

- 1 モニターを直立させた状態で設置します。
十分な通気性を確保するため、背面および周囲
10cm 以上の空間を設けて設置してください。



- 2 AC/DC アダプタと電源コードを接続します。
モニター本体に AC/DC アダプタを接続して、
電源プラグをコンセントに差し込みます。



- 3 モニターの底面にある OSD ジョイスティック
を押すと、モニターの電源がオンになります。

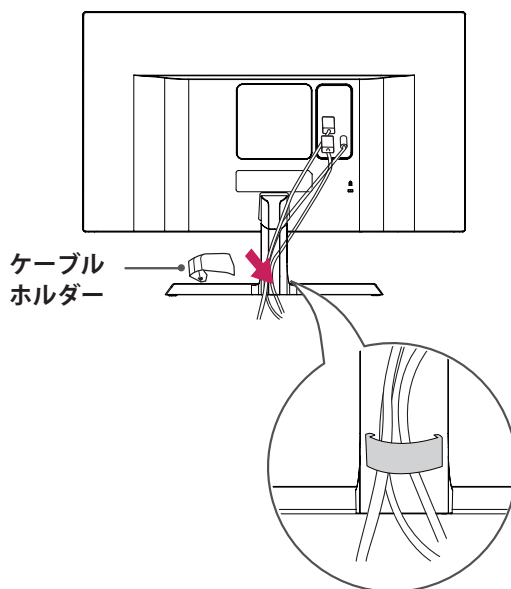


注意

- モニターの移動や設置は、電源コードを抜いてから行ってください。感電するおそれがあります。

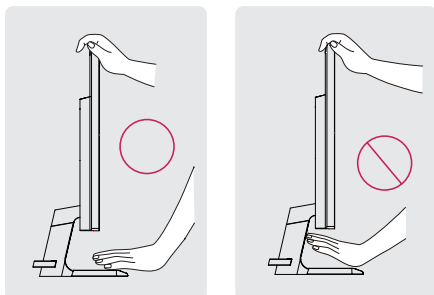
ケーブルホルダーの使用

ケーブルホルダーをスタンドネックに取り付けて、接続したケーブルをまとめます。

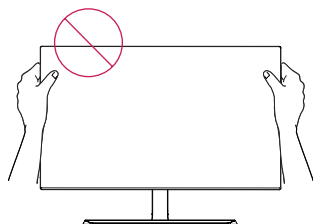


注意

角度を調整するときに、図のようにモニターフレームの下部をつかまないでください。指をはさむ恐れがあります。

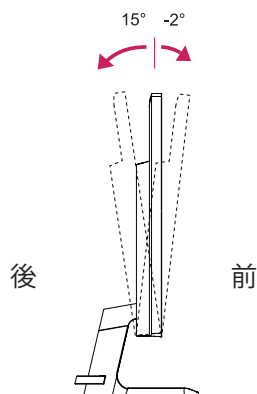


画面の角度を調整するときは、フレームを持ち、液晶パネルには触れないようにしてください。



ヒント

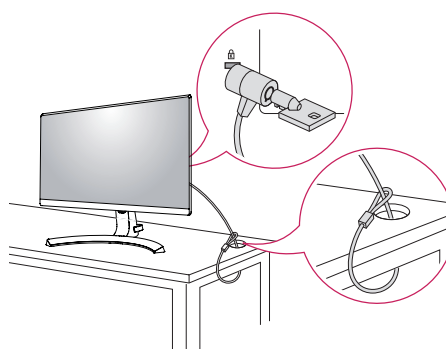
スタンドに取り付けたモニター本体を直立させた状態にして、画面を見やすい角度に調整します。画面は顔がやや下を向く高さに設置し、目線に対して水平になるように角度 ($-2^{\circ} \sim 15^{\circ}$) を調整することをお勧めします。



ケンジントンロックの使用

ケンジントンロック用のスロットは、モニターの背面にあります。取付けと使用方法の詳細については、ケンジントンロックの取扱説明書を参照、または、ケンジントン社の Web サイト (<http://www.kensington.com>) をご覧ください。

ケンジントンロックのケーブルでモニターをテーブルに固定します。

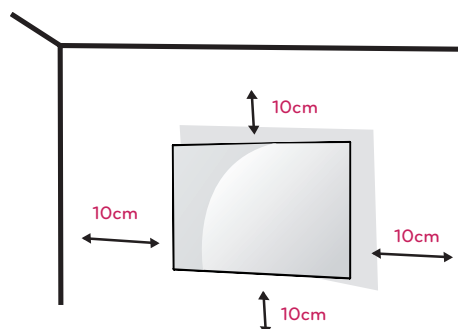


ヒント

- ケンジントンロックのお求めは最寄りの PC ショップや家電量販店にお問い合わせください。

壁への取り付け

適切な通気性を確保するため、背面および周囲に10cm以上の空間を設けて設置してください。設置に関しては、壁掛け金具のマニュアルを参照してください。

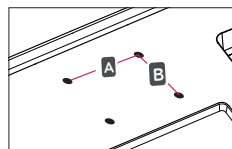


モニターを壁に取り付ける場合、モニターの背面に壁掛けアームを取り付けます。壁掛け金具（別売り）を使用してモニターを設置する場合は、落とさないよう注意して取り付けてください。

- 1 ネジは標準の長さを超過する場合、モニターの内部が損傷する恐れがあります。
- 2 規格外のネジを使用し、製品が損傷及び落下した場合は保証の対象外となります。

壁掛け (A x B)	100 x 100
標準ネジ	M4 x L10
ネジの本数	4

- 壁掛け (A x B)



注意

- 移動や設置は先に電源コードと信号ケーブルを外してから行ってください。ケーブルを取り外さずに移動、設置すると落下してけがや感電のおそれがあります。
- モニターは天井や傾斜面には取り付けないでください。落下して重大な怪我をする恐れがあります。
- 壁掛け金具を使用する際は、壁掛け金具に付属するもの、または、適合するネジを使用してください。
- ネジは標準の長さを超過する場合、モニターの内部が損傷する恐れがあります。
- 正規品以外の壁掛け金具を使用、またはネジの締め過ぎ等による損傷は保証外となりますので注意してください。
- 取り付けの不備による製品の損傷または落下した場合は保証の対象外となりますので十分ご注意の上、作業してください。

ヒント

- 壁掛け用金具には、設置説明書と必要な部品が付属されています。
- 壁掛け用金具は別売品です。追加の付属品については、PC専門店や家電量販店、通販サイトなどでご購入できます。
- ネジの長さは取り付けの壁の状態や素材によって異なります。適切な種類と長さのネジを使用してください。
- 詳細については、壁掛け用金具付属の設置マニュアルを参照してください。

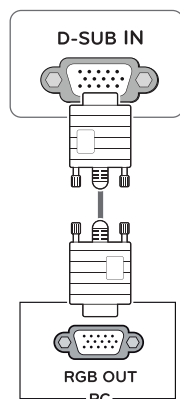
モニターの接続

PC への接続

- 本機は、プラグアンドプレイに対応しています。
- * プラグアンドプレイ：PC に機器を接続して電源を入れると、設定や操作をしなくても、PC で認識して OS の標準ドライバがインストールされます。

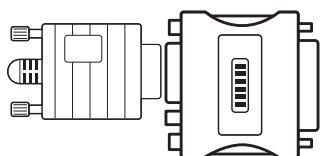
D-sub 接続

PC とモニターをアナログ接続します。下のイラストのように、PC とモニターを D-Sub15 ピンアナログケーブルで接続します。OSD ジョイスティックを押して OSD メニューを表示し、[入力] から **[D-Sub]** を選択します。



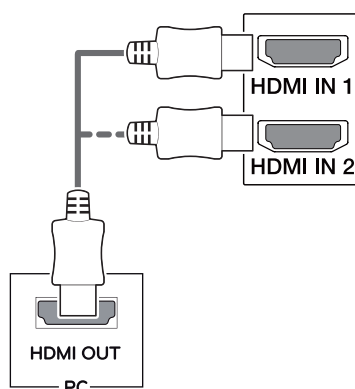
ヒント

- 信号入力ケーブルを接続し、ケーブルのコネクタの左右にあるネジを時計回りに回して、ケーブルをしっかりと端子に固定します。
- D-Sub15ピン2列のApple Macintoshに接続する場合は、付属の D-Sub15 ピン (3 列) と、D-Sub15 ピン 2 列の変換コネクタ (別売) が必要です。



HDMI 接続

PC とモニターを HDMI 端子でデジタル接続します。下のイラストのように、PC とモニターを HDMI ケーブルで接続します。OSD ジョイスティックを押して OSD メニューを表示し、[入力] から接続している HDMI 端子 (**[HDMI1]** または **[HDMI2]**) を選択します。



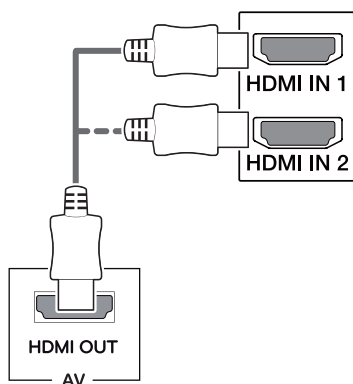
ヒント

- PC を HDMI で接続した場合、まれに互換性の問題が発生することがあります。
- HDMI ロゴの付いた規格が保証された HDMI ケーブルをご使用ください。保証されていない HDMI ケーブルやハイスピードでない標準 HDMI ケーブルを使用すると正常に動作しないことがあります。
- 次の HDMI ケーブルのご使用を推奨します。
 - ハイスピード HDMI ケーブル、
 - イーサネット対応ハイスピード HDMI ケーブル

AV 機器に接続する

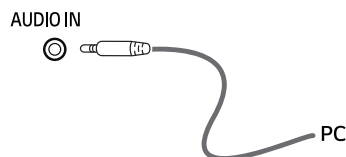
HDMI 接続

AV 機器とモニターを HDMI 端子でデジタル接続します。下のイラストのように、PC とモニターを HDMI ケーブルで接続します。OSD ジョイスティックを押して OSD メニューを表示し、[入力] から接続している HDMI 端子 ([HDMI1] または [HDMI2]) を選択します。



ヘッドホンを接続する

ヘッドホン端子 (ミニプラグ) に、ヘッドホン、イヤホン、スピーカーなどを接続できます。

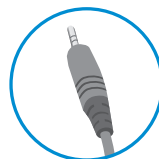


ヒント

- 周辺機器は別売りです。
- オーディオ用ミニプラグの形状はストレートタイプのプラグの使用をお勧めします。L 字型になっているコネクタの場合、モニターに当たり差し込めなかったり、他の端子をふさいでしまう場合があります。



L 型タイプ



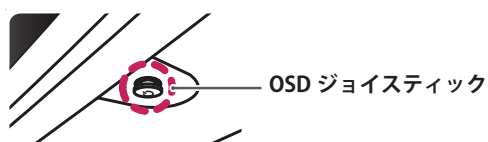
ストレート タイプ

- PC および外部機器のオーディオ設定によっては、ヘッドホンおよびスピーカーの機能が制限されることがあります。

詳細設定

メインメニューの表示

- 1 モニターの底面にある OSD ジョイスティックを押します。
- 2 OSD ジョイスティックを前後（▲/▼）、左右（◀/▶）に倒して各種設定を行います。
- 3 OSD ジョイスティックをもう一度押すとナビゲーション OSD が終了します。



ボタン	メニューの状態		説明
	ナビゲーション OSD 非表示時		ナビゲーション OSD を表示します。
	ナビゲーション OSD 表示時		メインメニューを閉じる。 (ボタンを長押しするとモニターがオフにする)
	◀	ナビゲーション OSD 非表示時	ヘッドホン端子に接続した音声機器の音量を調節します。
		ナビゲーション OSD 表示時	[入力] に移動し、画面に表示する入力端子を選択します。
	▶	ナビゲーション OSD 非表示時	ヘッドホン端子に接続した音声機器の音量を調節します。
		ナビゲーション OSD 表示時	[Menu] に移動し、モニターの各種設定を行います。
	▲	ナビゲーション OSD 非表示時	ナビゲーション OSD を表示します。
		ナビゲーション OSD 表示時	モニターをオフにします。
	▼	ナビゲーション OSD 非表示時	ナビゲーション OSD を表示します。
		ナビゲーション OSD 表示時	ピクチャーモードを選択します。

ナビゲーション OSD の機能



メインメニュー	説明
Menu	設定メニューを表示します。
ピクチャーモード	表示されている映像に合わせて適したピクチャーモードが選択できます。
入力	表示させる入力端子を選択します。
画面オフ	モニターがオフになります。
閉じる	メニューを終了します。

ユーザー設定

メニュー > クイック設定	説明	
明るさ	画面の明るさとコントラストを調整します。（ピクチャーモードが[ユーザー設定]以外に設定されているときは[コントラスト]の調整は出来ません。）	
コントラスト		
音量	ヘッドホン端子に接続した外部音声出力機器の音量を調節します。	
	 ヒント - 音量はメニューが非表示のときに OSD ジョイスティックを右 (▶) に倒すと大きくなり、左 (◀) に倒すと小さくなります。 - 前 (▼) に倒すとミュートのオン/オフができます。	
画面サイズ	画面の縦横比を調整します。	
	ワイド	映像ソースの解像度に関係なく画面全体に表示します。
	オリジナル	映像ソースのアスペクト比を保持して画面全体に表示します。
SMART ENERGY SAVING	High	SMART ENERGY SAVING を有効にして、より効果的に消費電力を抑えます。
	Low	SMART ENERGY SAVING を有効にして、消費電力を抑えます。
	オフ	SMART ENERGY SAVING を無効にします。

* SMART ENERGY SAVING : 輝度補償アルゴリズムを用いて消費電力を抑えます。

ヒント

- 映像の解像度が 1920x1080 で表示されているときは、設定メニューの[画面サイズ]を[ワイド]、[オリジナル]に設定しても表示は変わりません。
- インターレース表示の場合は、画面サイズは変更できません。
- [SMART ENERGY SAVING] の設定が有効になっている場合、ソースの違いによって、モニターの明るさが低くなったり高くなったりする。

ユーザー設定

メニュー＞画質		説明	
ピクチャーモード	ユーザー設定	[画質調整]で設定した色合いを表示します。	
	ブルーライト低減モード1	画面表示を新聞紙のような質感で表示するモードです。より明るく見やすい画質にしたい場合には、OSDメニューにより輝度などを調節することができます。	
	ブルーライト低減モード2	画面表示を書籍のような質感で表示するモードです。より明るく見やすい画質にしたい場合には、OSDメニューにより輝度などを調節することができます。	
	フォト	写真の鑑賞に適した画質で表示します。	
	シネマ	動画の鑑賞に適した画質で表示します。	
	色覚調整	P型及びD型の色覚用のカラーモードです。赤色、緑色の表示を区別できるように配色されます。 ヒント - これは色覚調整を行うモードです。スクリーンに違和感がある場合、この機能を無効にしてください。 - この機能によって、完全に色の判別が可能になるものではありません。	
	ゲーム	ゲームのプレイに適した画質で表示します。	
画像調整	SUPER RESOLUTION+	High	最も強いレベルで超解像をかけ、画質を最適化します。高品質な動画やゲームにも効果的です。
		Middle	LOWとHIGHの中間レベルに超解像をかけ画質を最適化します。
		Low	滑らかで自然な画質に最適化して表示します。動きの運動画や静止画像に効果的です。
		オフ	超解像をオフにします。
	シャープネス	画面のシャープさを調整します。	
	ブラックレベル	モニターで表示できるもっとも暗い色のレベルを調整します。(HDMI接続のみ)	
		High	映像信号の情報をそのまま表示します。
		Low	暗い部分をより暗くして、シャープな色合いで表示されます。
	DFC	オン	明るさとコントラストを画面に合わせて自動的に調整します。
		オフ	[DFC]機能を無効にします。
ゲーム機能設定	応答速度	パネルスペックの応答速度から、オーバードライブ回路で応答速度を高速化させます。 標準的な環境の場合、[Middle]を使用することをお勧めします。 動きの速い映像の場合、[High]を使用することをお勧めします。 [High]に設定すると、残像（オーバーシュート）が発生することがあります。 その場合は、表示ソースに合わせて適切な速度に設定してください。	
		High	画面の応答速度が高速になります。
		Middle	画面の応答速度が中程度高速になります。
		Low	画面の応答速度が少し高速になります。
		オフ	オーバードライブをオフにして、パネルの基本速度になります。

ゲーム機能設定	FreeSync	AMD FreeSync™テクノロジーは、映像のフレームレートとモニターのリフレッシュレートを自動的に同期させる機能です。 フレームレートが一定でない映像（ゲームなど）を表示したときに発生するティアリング（ちらつき）やスタッタリング（カクつき）を抑えることができます。	
		 ヒント - この機能を使用するためには、対応 APU を搭載した PC または GPU を搭載したグラフィックカードが必要です。 - HDMI 接続のみ対応できます。 - 詳細な情報は、AMD 社の公式サイトをご覧ください。（検索エンジンで「FreeSync」で検索して AMD 社の公式サイトを参照してください。）	
		オン	[FreeSync] 機能を有効にします。
		オフ	[FreeSync] 機能を無効にします。
	ブラックスタビライザー	見えづらい画面の暗い部分を明るく表示し、視認性を高めます。 高い数値に設定すると、暗い部分が見えやすくなり、減らすと明暗の差が大きくなり鮮明な画像表示になります。	
カラー調整	クロスヘア	FPS(First Person Shooting) ゲームのプレイ用に、画面中央にクロスヘア（十字マーク）を表示します。クロスヘアはゲームタイトルに応じて適したデザインを 4 種類から選択できます。 ・モニターがオフまたは省電力モードになると、クロスヘア機能は自動的にオフになります。	
	ガンマ	モード 1 モード 2 モード 3	ガンマ値を補正します。[モード 1] に設定すると中間色が明るく、[モード 3] に設定すると中間色を暗く表示されます。
		モード 4	ガンマ設定を調整する必要がない場合は、モード 4 を選択してください。
	色温度	画面の色を選択します。 Warm (暖色) ：画面の色温度を暖色系（より赤い）に設定します。 Medium (中間) ：画面の色温度を中間に設定します。 Cool (寒色) ：画面の色温度を寒色系（より青い）に設定します。 ユーザー設定 ：[赤][緑][青] で設定した色合いで表示します。	
	赤 / 緑 / 青	RGB 各色の強弱を手動で設定します。	
	6 色相環	6 色相環（赤、緑、青、シアン、マゼンタ、イエロー）の色合い、彩度を調整して、より詳細なお好みの色で設定できます。 * 色合い ：画面の色相を調整します。 * 彩度 ：彩度を調整します。指定色の値を大きな数値に設定すると、その色味が強くなり、小さな数値に設定するとその色味は色味を失いグレーに近い色合いになります。	
	リセット	色の設定を工場出荷時の初期設定に戻します。リセットを実行すると設定されていた項目がすべて初期状態になりますので、ご注意ください。	
	表示アナログ (D-Sub) 接続時のみ	水平	画像を左右へ移動します。
表示アナログ (D-Sub) 接続時のみ		垂直	画像を上下へ移動します。
		周波数	画面の背景に見える縦棒または縞模様（モアレ）を調整します。画像の水平方向のサイズも変更されます。
		フェーズ	画面のフォーカスを調節できます。この項目は水平方向のノイズを除去し、文字の輪郭をクリアまたはシャープにすることができます。

ユーザー設定

メニュー > サウンド	説明	
Maxx Audio	オン	スタジオクオリティを実現したサウンドツール、Waves 社 Maxx Audio® を有効にします。Technical GRAMMY AWARD® を受賞した高品質サウンドをお楽しみいただけます。
	オフ	[MaxxAudio] 機能を無効にします。
MaxxAudio 設定	Maxx Audio® の音質を調整できます。	
	MaxxBass	低音を強調します。
	MaxxTreble	高音を強調します。
	MaxxDialog	会話の音量を増幅し、強調します。
	Maxx3D	サウンドの 3D エフェクトを強調します。
	リセット	サウンド品質を標準設定に戻します。
ナイトモード	オン	低音量でも豊かなサウンドを再現します。
	オフ	[ナイトモード] を無効にします。
メイン音声	出力されるオーディオは 2 つから選択できます。(HDMI 接続時のみ設定可能です。)	

メニュー > 全般	説明	
言語	OSD メニューの言語を選択します。	
電源 LED	OSD ジョイスティック上の電源ランプのオン / オフを切り替えます。	
	オン	電源 LED が自動でオンになります。
	オフ	電源 LED がオフになります。ただし、モニターの電源を入れたときに起動を知らせるため一瞬点灯します。
自動スタンバイ	一定の時間が経過したときに、モニターの電源を自動的にオフにする機能です。自動オフ機能の時間を設定できます。 ([オフ]、[4 時間後]、[6 時間後]、[8 時間後])	
解像度	解像度を設定できます。 PC が以下の解像度に設定されているときに、この機能が使用できます (D-sub のみ)。	
	1024x768, 1280x768, 1360x768, 1366x768, オフ	
	1280x960, 1600x900, オフ	
	1440x900, 1600x900, オフ	
OSD ロック	OSD の設定可能な項目を制限します。	
	オン	設定可能な項目を制限します。 オンにしても設定が可能な項目は以下の通りです。 ・[クイック設定] > [明るさ] [コントラスト] [音量] [入力] ・[全般] > [OSD ロック] 上記以外の項目を設定するときは、[OSD ロック] を [オフ] にしてください。
	オフ	使用環境で設定可能な項目すべてを設定できます。

メニュー> 自動設定	説明
自動設定にしますか？	
Yes	アナログ (D-Sub) に接続したとき、表示を自動的に最適な画面に調整します。
取消	リセットを行わず、ひとつ前に項目に戻ります。

ヒント

- この機能は、D-Sub(アナログ)接続のみ有効になります。

メニュー> リセット	説明
設定をリセットしますか？	
リセット	初期設定 (工場出荷時の設定) に戻します。リセットを実行すると設定されていた項目がすべて初期状態になりますので、ご注意ください。
取消	リセットを行わず、メニューアイコンの選択に戻ります。

困ったとき

お問い合わせの前に、次の点を確認してください。

映像が表示されない	
画面に何も映らない	- 電源コードがコンセントに正しく接続されているかを確認してください。 - モニターの電源ボタンを押してモニターの電源が入っているかを確認してください。
電源をオンにして、電源ランプが点灯しているのに画面が映らない	- 画面の設定が暗くなっている可能性があります。OSD メニューで明るさ、コントラストを調整してみてください。 - 接続機器が黒画面を出力している可能性があります。接続機器が正常に動作しているかを確認してください。
画面に「Out of Range（範囲超過）」と表示される	- PC（ビデオカード）から伝送された信号が、モニターの水平周波数または垂直周波数の範囲から外れている場合、または出力される OS の解像度がモニターより大きなサイズに設定されている場合に表示されます。 - 本説明書の「製品仕様」を参照して、OS 上で適切な周波数または、解像度に設定してください。
画面に「NO SIGNAL」と表示される	- モニターに映像信号が伝送されていないときに表示されます。接続機器やモニターに正しくケーブルが接続されているかを確認してください。また、接続機器が正常に起動しているかを確認してください。 - 入力端子が正しく選択されていない可能性があります。OSD ジョイスティックを押してから左に倒して【入力】を選択して映像が出力されている端子になっているかを確認してください。

ヒント

- ご使用の PC の [コントロールパネル] ▶ [画面] ▶ [設定] を確認し、グラフィックカードの解像度または周波数がモニターの許容範囲内か確認し、推奨される（最適な）解像度に設定してください。変更されている場合は、ビデオカードを推奨解像度に再設定してください。推奨解像度（最適な解像度）が選択されていない場合、文字のぼやけ、画面のかすれ、画面全体が映らない、偏るなどが発生することがあるので、推奨解像度でを使用することをお勧めします。
- 設定方法はコンピュータや OS（オペレーティングシステム）によって異なります。また、グラフィックカードの性能がこの推奨解像度に対応していないことがあります。グラフィックカードの対応状況については、グラフィックカードの取扱説明書やホームページを確認するか、グラフィックカードメーカーにお問い合わせください。

表示映像が正しくない	
画面が正常に表示されない	- 信号ケーブルが正しく接続されているかどうかを確認してください。 - グラフィックカードがスロットに正しく挿入されていることを確認してください。※グラフィックカードの確認をする際は必ず PC の電源をコンセントから抜いて確認してください。 - OS の [コントロールパネル] ▶ [画面] ▶ [設定] (OS によって異なります) から、OS 上の表示色を 24bit または 32bit の True Color に設定してください。
画面が点滅する	画面がインターレースモードに設定されているかどうかを確認し、設定されている場合は、PC でモニターの推奨解像度に変更します。

OS 上でモニターが正常に認識されない	
「モニターが認識されません。プラグアンドプレイ (VESA DDC) のモニターが見つかりました。」メッセージが表示される	- 弊社のウェブサイト (www.lg.com) からディスプレイのドライバーをインストールすることを確認してください。 - グラフィックカードがプラグアンドプレイ機能をサポートされていることを確認してください。

画面がちらつく	
HDMI に接続していると画面がちらつく	HDMI 1080i 60/50 Hz のタイミングを使用すると、画面がちらつくことがあります。その場合は、タイミングを推奨モードの 1080P に設定してください。

OSD の一部の機能をコントロールすることができない	
OSD で設定できない項目がある	- 本機は OSD の設定を変更できないようにロックする「OSD ロック」機能があります。 - OSD メニューから [全般] > [OSD ロック] を選択し、設定をオフにすれば、解除されます。 - 現在の接続環境または表示環境に適合していない設定項目は、設定できなくなります。

仕様

27MP89HM

LCD 画面	タイプ	フラットパネルアクティブマトリクス型 アクティブマトリクス駆動 TFT LED LCD アンチグレア コーティング
	ピクセルピッチ	0.3114 mm x 0.3114 mm
解像度	最大解像度	1920 x 1080 @ 75 Hz
	推奨解像度	1920 x 1080 @ 60 Hz
映像信号	水平周波数	HDMI : 30 ~ 85 KHz (FreeSync オン) HDMI : 30 ~ 83 KHz (FreeSync オフ) D-Sub : 30 ~ 83 KHz
	垂直周波数	HDMI : 40 ~ 75 Hz (FreeSync オン) HDMI : 56 ~ 75 Hz (FreeSync オフ) D-Sub : 56 ~ 75 Hz
	同期	セパレート同期、デジタル
入出力端子	HDMI1/2 IN, D-SUB IN, HP OUT, AUDIO IN	
電源入力	19 V --- 1.6 A	
消費電力	オンモード : 24.5 W 標準 (出力条件) * スリープモード ≤ 0.3 W ** オフモード ≤ 0.3 W	
AC/DC アダプタ	タイプ ADS-40SG-19-3 19032G (SHENZHEN HONOR ELECTRONIC 製) または タイプ LCAP21A (LIEN CHANG ELECTRONIC ENTERPRISE 製)	
	出力 : 19 V --- 1.7 A	
環境条件	動作温度	0 ~ 40 ° C
	動作湿度	80% 以下
	保管温度	-20 ~ 60 ° C
	保管湿度	85 % 以下
寸法	モニターサイズ (幅 x 高さ x 奥行)	
	スタンド装着時	613.1 mm x 456.2 mm x 209.7 mm
	スタンドなし	613.1 mm x 352.8 mm x 60.5 mm
重量 (パッケージを除く)	スタンド装着時	4.8 kg
	スタンドなし	4.3 kg

仕様は事前の通知なしに変更されることがあります。

* 消費電力は操作条件や設定等によって変わります。

* オンモードの電力消費は、LG Electronics の試験規格 (最大解像度で白を画面全体に出力した状態) で測定されます。

** 映像が信号を受信していないときに、一定の時間が経過 (最大 5 分) すると、モニターはスリープモードになります。

工場サポートモード (Preset Mode, PC)

D-SUB/HDMI PC タイミング

表示モード (解像度)	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)	極性 (H/V)	
720 x 400	31.468	70	-/+	
640 x 480	31.469	60	-/-	
640 x 480	37.500	75	-/-	
800 x 600	37.879	60	+/+	
800 x 600	46.875	75	+/+	
1024 x 768	48.363	60	-/-	
1024 x 768	60.023	75	+/+	
1152 x 864	67.500	75	+/+	
1280 x 1024	63.981	60	+/+	
1280 x 1024	79.976	75	+/+	
1680 x 1050	65.290	60	-/+	
1920 x 1080	67.500	60	+/+	推奨モード
1920 x 1080	83.89	75	+/+	FreeSync オン

HDMI AV タイミング

初期設定 (工場出荷時の設定)	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)	HDMI
480P	31.50	60	O
576P	31.25	50	O
720P	37.50	50	O
720P	45.00	60	O
1080P	56.25	50	O
1080P	67.50	60	O 推奨モード

電源ランプ

モード	LED の色
オン モード	白色点灯
スリープ モード	オフ
オフ モード	オフ



製品を使用する前に必ず安全上のご注意を、お読みください。

製品のモデルとシリアルナンバーは製品の背面と側面にあります。サービスの場合に必要なからそれらを記録してください。

モデル _____

シリアル _____